### 第1621号

毎月2回 1,15日発行 発 行 所 那覇市泉崎1丁目1番1号 那覇市総務部総務課

### 目 <u>次</u>

### ◇規 則◇

○那覇市臨時職員の身分取扱いに関する規則及び那覇市非常勤職員の報酬及び費用 弁償等に関する規則の一部を改正する規則(人事課)・・・・・・・ 755
○那覇市歌選定委員会規則の一部を改正する規則(総務課)・・・・・・ 757
◇告
○平成26年(2014年)5月那覇市議会臨時会の招集について(総務課) ・・・・ 760
○地籍調査の実施について(地籍調査課)・・・・・・・・・・ 761
<ul><li>○平成26年(2014年)5月那覇市議会臨時会に付議する事件の追加告示について (総務課)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・762</li></ul>
<ul><li>○平成26年(2014年)5月那覇市議会臨時会に付議する事件の追加告示について (総務課)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・763</li></ul>
○平成26年(2014年)6月那覇市議会定例会の招集について(総務課) ・・・・ 763
○那覇広域都市計画用途地域の変更について(都市計画課)・・・・・・・・ 764
○生活保護法及び中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援 に関する法律に基づく医療機関の指定について(保護管理課)・・・・・・・ 765
○生活保護法及び中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援 に関する法律に基づく医療機関の変更について(保護管理課)・・・・・・・ 766
○生活保護法及び中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援 に関する法律に基づく医療機関の廃止について(保護管理課)・・・・・・・ 767
○生活保護法及び中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援 に関する法律に基づく介護機関の指定について(保護管理課)・・・・・・・ 768
○生活保護法及び中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援 に関する法律に基づく介護機関の廃止について(保護管理課)・・・・・・・・ 769

○那覇市上下水道局指定給水装置工事事業者の廃止について・・・・・・ 778

# ◇正 誤◇

○那覇市公報第 1593 号の正誤・・・・・・・・・・・ 779

○那覇市公報第 1619 号その 2 の正誤・・・・・・・・・・・ 779

### 誤 正

### ○那覇市公報第1593号の正誤

2013(平成25)年4月1日付け那覇市公報第1593号に登載された那覇市教育委員会 規則第2号について、次のとおり訂正する。

	ページ	<b>学工签式</b>		訂 正 内 容
	<b>7</b> (-5	訂正箇所	訂 正 前	訂 正 後
=	130	上から12行目	19~23 [略]	19 [略] 20 補助執行事務に係る市長事務 局との連絡調整に関すること。 21~24 [略]

## ○那覇市公報第1619号その2の正誤

2014(平成26)年5月1日付け那覇市公報第1619号その2に登載された監査委員公 表について、次のとおり訂正する。

計正	丁 正 内 容
訂 正 前	訂 正 後
506ページ	780ページと差し替え
507ページ	781ページと差し替え
509ページ	782ページと差し替え
510ページ	783ページと差し替え
511ページ	784ページと差し替え
592ページ	785ページと差し替え
593ページ	786ページと差し替え

泉立いは答ぶ街お商心中市羅雅

罪

賴 垂

τŲ

Ų q

F.

Ų

羅

\*

Ι

뛢 摧 崩

骓

7} X

鴡

群

多難

壁人商 むな

製市鴉公原菜宇

暴市號公志水

筑跡製製部的

館会另市羅雅

館佛刺史型市羅雅

製市號公一叢志財

**號越影影锦替**分對萬川壺

网条暴力/4亿多万滑出商心中市聯那

同業盤人商はな

**贝默汀誠何柔同钇及阳柔暴市鑑公市羅雅** 

例柔號越級機帶市聯雅

图条结题級撥卻中離準

网条館会吳市聯雅

间菜館樹料史型市羅那

肃未

詠

뫏

12/1Y#

いなつとも

いなりY貨

4将7Y貨

管心は長多睾沢、東田地の蠕動、第今、なる十営直面芒 営運矯動式め合き郷重の5章署指闡胡見市、フ中み・1ブJ小教冬☆スーニ貝市

。、17、1主星社営直封面岸、社長本社要後各个情熱再多等式代表の錯離の過

京末れアイペンは人尊者野音追称かならこるめア中情勢

**第千出線** / 料57替立字±営市原菜车

%などはあ

。六つ剤性シル社がでは

。 吃小玩類無,丁乙類出口證榜期立果。②

。ないプリ野普を全国され受を贈寄へ市職職さな家尚.①

。めさる本社増加るバ玄與開流機器、低から財産な考大流カ養の

今。8、15、1用動表調量別越鉄及る、2要率和、5、中で、15、1過路が半8~な贈開

多様社営脈、社(成の過令、よりア・4cご、暴市強公告水の及暴市強心一選告水

心科器の哺科型習む的果成的率成、主義のハヤライ、Actは影が剥型のS音業

率校、6名と面付養基金は蕭器のら行き謝譽、最青万年の3自打馬並る卡用

建物・設備と4巻析化し、それに対する基本的対策が26かでいない変集である。 る。したがって、施設の安全管理上問題点を抱えたままでの指定管理者等人は、 かれている。

。67十指針多出九善量の野

普司法法見多等現狀用動の鑑誠、第令、法2十置直面芒

限制出製作5.657.54千出製、4年51春立多出営市原栄年

.料排排厚

。6七宮直7末離間

雑画指の遊ぐ

。各十七営直は第年、64かいたは今子7月里智恵計

宝未&さの中精動を推れ営重, 社()もの選合

1
46
1

。5十七音直表對今,6七十八七十二十二十二。	第今、心さの科別添込の表层意、からが出版的で会更したり、態を含まりの からか、ひった登安店室のを宣布も は即時で業績に感到障害のく態体性が、影響を、地対、よこが日野会の 心とないけばいます。	阿条龍峽附被勃星蓋立市聯雅	小な八Y旅	前候制候教園產立市羅雅	绪 毐
幕画情の教令	由野、戊八人業	国条财场置焉の绩就	否定の人群		2#
明朝   明子学の本学   小説   (報行な対形子合物の	ア・パンゴ合導も及出資写与(営道) 有市景点 歌の所着 梨立郎 (	置纸香膏泵市關集 网类联普心及	以每个Y蒙	所解 所報 所報 所報 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個	難べらそする
場別が16えみイアから近代とにお類支立日巻書編 職るかな行が背離戦中、辺光線中早んでへ一代へを 直、水酔ら織田や心が(閩)汚着労化さは5個割後、5 場、メトレイドでの一泊地、「原贈が3月後を前山下、根原 、5・イフ・行う場離の自然有様かのてめ言う等	名と動物へ多、バボを背影限早の方毛(第21~0)別るるのが長の重発や、位期 単規信。 出海学型 動場。 為用、(45年最の市策を) へつて汗を多文の一条報 附下一へのり以同節ケスシーサトト童男シト本に出景之立自各年報、/先任(学 加麗七寺相保。みした水大将最大工)買一、ババを維品担果。 単語団取り、単 なぐラチムに実展整音道音を描かる様式を作曲 開版 になる何に規則 (8.600種) (4.7)	国発ーをくか音報中開選	小なJV業	ーヤ/ソ音瀬市羅服	C Y
8.4.料辦多來與面芒	がさるな〉高いよ行野な体化接合合場さい人等を各野管室計	同条章 / 6.八人新茲古市羅耶		館いるパる夢逝古	雅
8十档辦多批原	めた。ひしま常っ常は真鼻で関肠式出の舞遊業事験	国会一名公孙羽市聯惠	小华门Y旅	-4/4編4/h -4/4画	乗り
2年42堂直る後やアペレムまじない東京書野習会計	強的心心式基準例ULI科、PCもフでしておる落葉端井、よアーモへと野犬よだ。 類VI あるがれたいないないではないとに乗びまれるな事がしる無滑着)入をは 強用基準と・プラインは子科細土単一である音がし、場とは海路、上部音音 したまり最大とない。同時、計画、おは、は、まま、な	间条一个人生型支出点	小小小小小	-4/4期共1/4	平时交流。

用关基財置第の貨頭

否同の人尊

再野 4な1人草

道局

Ŧ

噩

墨器

最

な難

(預401) 鑑謝重水不

(和401)號遊道水 (却8點裝下<次苏更)

(元代891)園公市酵果

锡力的目念她水逝地慕真市聯那

(九九1)園霊市聯ル

いなつと前

はつくか

は八人類

いなりと質

はなりY能

足血の人類

上記では、老朽化に伴い、建て替えが決まっている市民会館など一部の施設について

指定管理者制度導入に否定的である。上記に記載されている導入しない理由を見る

49

直営のまま継続するという方針は納得できるが、

/・ションムシュー その他のほとんどの施設については、 \*・・・ー・、ス選スLない理由を見ると、

网亲崮公市降准

图条器四阳日委胜本亞瓦森具市澤州

阅杀園並市購取 阅杀並告幹副付園歪冷蘇市購班

例条連計量低の経動

\*Cs 47 12年回り7日報報日

。 ふるう野者具お陽野砂末葬 玖尚華俊ケ・託委務業、対義島・芒昇の(飛水8ハーホンシ、飛水8類中)農下へ出 みいている。2002年新年)

本學工具管養後5.5。 基本鄉7.4月代表於7.7月(2.47人場(3.4月)74年片点錄及7.2個沒有工業務委託了於國工業的 2.47.7月/四百世紀

冷、、川田元参等一やい字核人ーハい、、、山馬長今博物の繊維、より主要音圖々 十七ム・天々・理音・博本維維、消泉、果森の今、、さちっと図金雑念の郷象里音園 高い常味も果成核用費へにつて長見り以生難音を練る風た。(ほう) 出縁記した

車選、パイ、構立結構、いく交叉、高雪消費等地未並出落到「果型・気流の展 、多い方では個二端毛お全なの両対域は、現る方面で表現で基本 をい方では個二端毛お全なの両対域は、現る方面で表現で書き本 登出場等、元ま、元本で両等のインかいものフ世界、発車工作、よびコル具、が 千里帯、プロスに各乗音当路、収みが下はお人場をから呼かは用数金額の地本 、これら次を少なかないない。

甲面小以了Y东

ポンプ場については、今後とも直営とし、業務委託を継続する。

業、J-5貴重占5分券や、たいアパルンは株下ン米の及断水通。 。及下時額を消委業

替立、永素總金產解計等の總書業の間見、差點繼急月市 アと図多薬耕再的本法の園歴後3上16五度の金内特の第 る小岩精第7岁刊3アパペニコ人業の各無費労用財ア中ンパ ストネコイン

さす状5/藤同共月市座所合,アJS東半島縣の遊や 岩画指の多や

<b>韓国提の第</b> 号	申野√以√J.大鄭	商金数掛置端の矯正	導入の可否		以制
				賴另公央中市羅雅	
	トテーにのトモニミに散光な異常年継の小文諸司や共第・豊野の観舞競社・ 五寺は落業な嚢困なくこるす気は「唐玄諱」(あれ唐筠の有子のアノソ野や一ギ			館另公此黃八市羅雅	
<ul><li>今類遺費器の等消奏務業帯一、2次な13営直封面当 福場向債の国金の第令名総当長のでの図去上向スソーセ それる相当のよ業当性失転報告は2次ない</li></ul>	711111111111111111111111111111111111111	阅柔館另公市驛服	イなり 大葉が面音	賴另公南耔小市羅雅	
。で行び情険の人葬更勝者駐署函路とがない場	育林人滅域、大行大陸、松力・臺、本本田で十種等を開発。開発、大力大陸、場合、 でよるようを意味される。 でよるようを意味される。 (H1数年代・日本度の事本となり、			賴另公里首市羅雅	軍事
				賴另公辦子市羅雅	基基
	め式さるないを思い書景の(果生の心)等物心の人間、土類点の更編推散人面・			前書因夬中立市羅雅	羅
今煮積賣銀の辛用季箱業指一,CitaなJS営直均面ど	和新心本因消受>>21:45点只适益对U451(条71式销售因)侧用心特無用床。		不型け無す	<b>謝書図妣弥</b> 八立市羅雅 謝書図南料小立市羅雅	
予ってX向上を図りつつ当を結合今後の全国の動向を研 でいない話を管理者制度導入の終計を行う。	さない。 されるできる。 されるできる。 されるできる。 されるとは、 もれるとは、 もれると。 もれる。 もれると。 もれる。 もれると。 もれる。 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、	例条销售因立市釋碼	A製品面置 いなし	那署因里首立市職 那	ļ
V US DIM card School E-Barrie av on	(さん) (プラン (プラン (グラン) (プラン (グラン (グラン) (グラン (グラン) (グラン (グラン) (グラン (グラン) (グラン (グラン) (グラン) (グラン (グラン) (グラン (グラン) (グラン) (グラン) (グラン) (グラン (グラン) (グラン			趙書図郏萕立市羅雅	
	〒7 (c.11) 江田野苑 - 本事 - 4.4 た。4.3 日が一 (大事に即 III - 4.1 a x vid a a a a c. f. f. f. d. d. d. f.			那番因繁子立市職批	
報歌中世	振比神出監督の画面、1837から続き、「運動水生7月21年100位は協語就注 。 ふみず 中構 聖著特等が70後の常日、74cと500衆英次等直が表了で17歳羽の画面沢出 。ふみで一の事業重編儿質家の47世界者の運動、1857から52ふな7。	局外間交換沙石組工市票派	人類対面当	刻王	X A
.养 <b>雪</b> 大块	なびのものなうなる高さ新価の金数へがはおより事件 。なならますなない。 。なならまきなないななないない。 さったと見よ情味の原幹るも更変されている。 。ななないました。 。ななないました。 。ななないました。 。ななないました。 。ななないました。 。ななないました。 。ななななななななななななななななななななななななななななななななななな	<b>州条園各顧</b> 心及刻王布釋派	Y M M M M M M M M M M M M M M M M M M M	· 基礎	黒

21 HAMAGE	なかのものもうない高き当部の金数・小小・お割事の14年の14年、江東東の和田野子 さったとうないないようなないない。 さったと見れ情味の15年5ヶ東京を利田野替ファルはこれにから本部にの立ま こったいました単の東世書を寄っます。	TANCET ME AVIVIEW LITTURE	人尊む面音	圍少難	黒
<b>弗斯</b> 代更	第154/旧野堂の遊島、1857から親登に進島が掲出7月81年10005打ち遊就さ 。ふるう、計算 野音幹部が70巻の常日、7ならど00米美の装重が掲すっと1服界の筆意刊せ 。ふるうで一の事事要重量対度変の4加野客の筆画、パネブルだとか。1	<b>州桑園</b> 太嶽心及剡王市霧無	人群が面当	刻王	Ť K
本語は置かる 本語は では、しない。一部業務業務等 では、しない。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	(水力を水があの素別の(景生の人)等制心の人園、地域の必要無精制人園・ 別事の利田社受〉ン: 水が浸水益が1、1(条11 組織量別限別の特無用係・ 水が思すが含み解析: 想貨互助るよいへの水が創電的の水料具・ は70をも (31年7出野・なし人業の数字91H, 数字81H)	网条함響因立市釋訊	いなり	辦書因來中立市羅那 销書因此次人立市羅那 銷書因兩掛八立市羅那 辦書因單音立市羅那 銷書因將至立市羅那	
本が経済を表現という。 本が経済を表現を表現という。 。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	他かいかり代十が副籍をよび人群がの点線限、>なやが、制事人類要問の固全・	極柔能反公市幕張	人葬力面当	鎖另公南标小市釋集 鎖另公里首市釋集 鎖另公聯召市釋集	# 显 去 雅 玉
今兼證實践の常用表務業制一、かない乙置直式通出	トテーロのトラニュニ対象との異等素線の小太清ゴラ共等・量野の観響競技・ 五中の著葉が種配もころすまは「高当路」の必須等の表計のフムダや一条 をつるする。			鎖另公共中市羅 鎖另公 <u></u> 對式小羅雅	
<b>美国提び</b> 競与	<b>甲野 (4.7.7.)</b>	例条供計置端の結直	量がの可容		댓

# (6) 市と事業実施上及び財政上密接に関連する団体について

以下の表は、監査の結果、団体の設置経緯や、事業上の関係並びに財政上の結びつき などから、市と極めて密接に関連すると思われる指定管理者6団体と当該6団体の平成 24年度市財政援助額に対する各団体経常収支合計額の割合を示したものである。 (単位:千円)

	社団法人	社団法人	社会福祉法人	特定非営利活	社団法人	<b>人</b> 盘团挂益公	
B+zd++2 B+, WG	那霸市観光	斯爾市母子	斯勒市社会福	動法人那覇市	那覇市身体障	器器センラス	A31
发现破	協会	寡婦福祉会	社協議会	体育協会	害者福祉協会	一人材センタ	E.
						1	
補助金	92,477	979	70,420	4,571	1,000	13,546	182,993
奏託金(※1)	90,823	57,716	201,715	155,938	57,106	216,427	779,725
(ホェ)	210	0	0	0	0	0	210
是 (A)	183,510	58,695	272,136	160,509	58,106	229,973	962,929
事業収入合計 (B)	188,607	74,071	594,044	249,014	121,372	430,275	1,657,383
事業収入に							
対する市財政援助額の	%16	%62	46%	64%	48%	23%	28%
割合 (A/B)							

(上記の数値は市から入手した。なお、事業収入 (B) は、原則として、各団体の決算書における経常

収入の合計額である。)

上記は、市が団体に対して直接、財政援助している額であり、事業収入に対する市 財政援助額の割合は、もっとも高いところで、社団法人那覇市観光協会の約 97%、 低いところで、社会福祉法人那覇市社会福祉協議会の約 46%となっている。

また、平成24年度における上記6団体に対する市の財政援助合計額は約9億6千 万円であり、事業収入合計額に対する割合は、約58%である

地方自治法第 243 条の3 第2項などの規定に基づき,議会への報告と監査委員監査 が必要とされる、市が基本財産等の4分の1以上を出資又は出捐している団体(民間 ところで、市は現在、市の要綱等でいわゆる外郭団体を定めていない。その理由は、 営利企業を除く)が無いから、ということであった。

確かに、上表に示した団体については、現在、市の出資等はないものとされており、

また、市職員の派遣もないことから、自治法上、直接の関与が求められる外郭団体に は該当しないとも言える。 これらの団体は、設立当初に市が関与して設立された の補完的な役割を果たしていること、また、市の財政援助額の多寡などから、市と密 と思われること、実際に行われている事業が市の事業と一体となっており、市の業務 接に関わる団体であることは言うまでもない。 しかしながら、監査の結果、

株式会社では、最高意思決定機関である株主総会で行使しうる実質的な議決権の割 合で親会社が関与すべき子会社、関連会社が決定されるが、それは、あくまで民間営 利企業だからであって、公益性の高い社団法人や社会福祉法人などに対して出資等割 合のみで判断するのは歿当でない。

ていく必要がある。一方、団体側も市との関係を踏まえ、積極的に情報開示を行うな ビすれば、各団体の事業に対する市民の理解も深まり、今後の事業展開にも有用であ のと位置づけ、市民に対し、団体の現況や財務情報などの情報開示を通して、団体が したがって、上記の6団体を外郭団体と位置づけるか、あるいは、これに準ずるも 実施している事業の市に対する役割や団体の在り方などについて説明責任を果たし

なお、公益社団法人那覇市シルバー人材センターには、出捐金として1千万円が出 資されており、同人材センター及び市に対して過去の出捐の経緯を確認したものの、 この監査結果報告書作成時点において確かな回答は得られていない。

-52 -

-53 -

- 22
Ī

-54 -

見意果結査盪の始のう (のきな主)	自る部を	事 はいり	音。	景地聯合	音	智納務件	果りの 学	711 F ts	¥用(呼 む臓(よ)	便 (位)	の製制を計算を表現しませます。 かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	音型 注述 加加	計 者 結 場 切 な	Y	· 宗· 蘇.	刻(明 変ま)	理論は	音 業 (む) (か)			野選 選			F US F US F US F US F US F US F US F US	有名の	特定管理者	<b>春</b> 春(0) 55 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	精營币
	Baž	40	26	\$J00-3	1743	i it	R W	12	(4)	₩a3	172 in	8. O	02 17 所要	源	ŊU:	导	j	Wo:	傾	源	Ma3	傾	源	∥u}	(20)	211			
要为"众族回境者用序。																											国田2445 A 土5円3-45	本年5年4年	
野合不せあび酵同な支加業事・ るあび		0			0		C				0			0			c		0			0			0		来解す 人名四五 会林部者書御申精 会合更	青書	
考>トマルれる国金鵬実の費卓線・								T																					慮9217個坪
・「無能消謝みす状況各いが勤〕・ 連関のと業準型Ⅱと業準																											中国班 A 共田→		繼
野台不ぴあケ酵同?A支加業華・ みあす		0			0		C				0			0			c		0			0			0		等を は は は は は は は は は は は は は	## ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆	
考27年57年6周多割実の費卓線・																													
東京の市る卡杉J金立野鸛灣・ 要込売査화		0			0				0		0	(	0		0				0			0			0		聯州拉辛十赤本日	<ul><li>・ 協議会事権を市職雅</li><li>ルーホ人等難養限替・</li><li>サスツーサトデ人等・</li><li>ーやく</li></ul>	
多かる专用深多開金採用庫・		_										1	1		Ľ				Ĺ						Ŭ		帝支県	強献合 <u></u> 敦橋安市 幕派 家の 競人 学権 支・	
き費件人な五商六Uかぶ務業・ 考> & 分散見		0						Ī	0		0		0						0			0						条(V患人)等隔之, 館童見構定,	
要込み用体炎すの品齢内質減・ 多ンヤル増多料用体揺載・		0			0												C		0									一をくず 型人 季川 華小 電車	ムなータさ 舞うもご
き×キ情勢まれの五の塩産省人・ いなう、段産な野品静・																											会風	ーセンチが の態人き上市羅服 家	
るいアノ直田を営経体費業室固・					Ĭ									ľ													羅那人去団社益公 す材人一ハハぐ市	一パパツ市羅雅	
いなまごな幻変師春野管玄群・ 		0																									- 4 / 4 / 4 / 4 / 4 / 4 / 4 / 4 / 4	#664-0	

合製/Jなきで選件却で状現体合製/Jな芒類却「外の子) ※

(めくま)見意び及果諸の皆野晋宝群び及張誠象杖曳陽皆野晋宝群

	2	<b>\1</b> 0	21	是证	<b>E 摄</b> 3	群			用重	の製	保制	III.	予或信	¥					初	(全)	4县4	温融					
見意果諾査盟のMの予 (のきな主)	母.	計画	6 年 長	会権の対	種子 神子 発(実)		金社	非用(床) 受適(よ)				管式が		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	原 療道	制度	悪いない。	青葉(な) きまた(な) がいかい	ま。 (事) おり				())	校 介さ 介る	指定管理者	特各の鎧蘭	點曾顸
	Ba-f	谜	ŏά	웨아	(147) (147)	順	No:	源源	₩03	調	旗 縣(	文章	心線	Bu-j	(A) (語	E X	M0.5	御	జ	Ma.f	随(37)	想 90	12 (6	24 94			
ないてれるなな業準の上限条・ 会十不さい		0			0			0		0		T	0			0		0					(		▼ て 育共 は な き は し	ーキベ 4 斜至	
きン下今削金尻氷用床・				0			0		0					0				0						ار	爾大字)会佔自發閱 , 会估自即田, 会的自 具協市聯張, 会所自 直自而聯張, 会格自 站自即梁张, 会的自 站自即案下, 会的自 对集真, 会的自開當, 会	誠用傾同共市購雅	で > ひとま
、おフリ親コ 玄替載(料コN円巻・ 考~下篇雑多式で卦の奨献	)								0									)							部自取采字, 全部自 字, 会的自開當, 会 出黨寬, 会而自帰小 (会前自	湖	
費活委るや校315自3費業事・ るパブパま含な																									24-64264		
ブパなテトンネ査騰夏夏離者開・ / √かい					0		0									0		0					(		掛会先料	誼畫順 TI 市攤瓶	
(4.4.4.3.2.1.2.1.2.1.2.1.2.1.2.1.2.2.2.2.2.2.2																					+						
フ.株な行為査鵬製具職番用体・ いない													ľ										ľ		 		軽水曲丁站
いなつで藤心告掛出務業・		0			0		0									0		0							館芸工辦公市專班 朴業金同共	期票工場配出票額	Note ( Notice Int
(4なり便適な宝箔の料理習重計・ るなり要込な副精業準・								-													-	+					
でであれているニチをよご市・ マはかけているニチをよご市・		0			0		0			0			0			0		0			0		(		業海縣杵合路同湖	くそなみる市躍飛 館スヤ	
いなう関節な担着金根・																									剛提	Have C	
なれ深瀬龍貴谿の香野管室群・ 71なり3																										・4人が指揮をする ・4人を指揮をファーー ののできます。	
選い用序平公の案の72基人巻・ る本社間			0		0		0			0			0			0		0					(		社会福祉法人 那覇市社会福祉協 議会	館童児戦金・ 家の態人巻戦金・ アトデンマ光敏金・	羅萊海州盟
×ソーサ∴れちが服差がさら・ (離童児) 要必益場場																									l l	ーやハヤー 	

合製/Jなきで補件却で状既体合製/Jなど矯む「針の子) ※

(ぬくま) 見意び及果諸の皆野資宝計び及張誠桑依恵晴告野資宝計

-57

**-** 99 **-**

が考かも科維ア」と猛動の会・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	0			0			0		0					0	0			0			0				0		会佔自木瀬	あれる水籐市羅邢 前会バ	・ 流交 味平 精画 参 支 果
果液繊維費器(もよれ人類製師・ いないアれる含 要込坑未開金解籍の顕美務優・ れる知針>J玉次書岩解類美・ バないア		0			0		0			0				0			0			0		0			0		4/4/5/4〜  野	那霸市営住宅(19	點字书賞市
会社で卦の数令の各野管五計・ 考ハ下倫蘇			0		0		0			0				0			0			0		0			0		고(해 目 4시	山海與営市聯派, 悬稅 山海與営市聯派, 農・健・重内屋	無べ
(4会)で関節な趣習金更・ 考>>下や附多尻水用庫・			0		0		0			0				0			0		0			0			0			強育本 到 到 国 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所	会員委育 <b>濽</b> 一
諸直道木の~ヤンや水均不働・ 対要生の事工 再考に57社で五の済やの號離・ 考ンで情報	0				0			0		0				0			0		0			0			0		√ ▽ 蒙康烈自縣州 下 で で ぐ	在家の森立市講問 人そ人	会員委育 <i>構</i> 放育爭心昔 縣
なつで画が環動の料理管室群・ 、 が 対き医管料ーの製立とキーン・ 参いす来	0				0			0		0			,	0			0		0			0			0	7	蘇市關張人 <u>新</u> 固社 会翻光	予広場 新開市被の上ピー	點野營園公
亜され業は2付目置援の援助・ なるな態実営 が表されままれる。		0			0			0		0				0			0		0			0			0		社会末料 マヤトを脳中	一年<オオ学	ロンセンが
具意果精査器のめのう (のよな主)		1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		発売の発売を	音 難予実本 音 を 音 を 音 を を が が が が が が が が が が が が が が が が が が	指立 お は な の も は な の も な は な の は な の は な し は な り は な り は な り な り は な り む り が り が り が り が り が り が り が り が り が		大田(回) 大型である。 (単一) (単一) (単一) (単一) (単一) (単一) (単一) (単一)	田 (型) (型) (型)		排	理者 資本 資本 資本 計 加 計	定題である。	近端岩計	·章	40	はは		民業		(1) (1)	1885	耐ご	用値いつ		+	提定最通条	科各の舞戦	點營币

合製/Jなきで選件却で状現体合製/Jな芒類却「外の子) ※

(めくま)見意び及果諸の皆野晋宝群び及張誠象杖曳陽皆野晋宝群

	2	110	221	214	電子	祖,			14/1	KO3	976H.	2 Tar	里亚	HF.					230	Œ	正置炎	L DAT					
見意果諸査選の <u>めの</u> 多 (のきな主)	自 数1 点	9.4 対 対 計 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記	音を表しています。	모고	無子 常 所 (実) (表) (表) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	분무	金石	*田川 中麓は	1 四	音道	·华 (掛 (計	野野を主流する	新聞 計劃 計 表 表 別 か	1	4県:	製品をお	悪いは	音 を を を を が が が が が が が が が が が が が が が	事(事)	対対	近鏡園   天上   代間園	表 (中 近 (7)	年記  フェ	食材をおお	各距置或計	承AACO結構	點管液
₩a-}	即4	ায়	Žů.	황야	(14/2) (14/2)	順	No.	1741 山	RO:	(以)	礖	10-2	如湖	R G	16. [第	<b>基基</b>	M0.5	(A)	灦	No.3	随期	g gio-	14	9:1			
・監査時点に民営化されていた。 さる個別の統計は省略した。	0			0			0		0			0		(			0			0		С	ı		在会福祉法人郵住 概福社会	56論合跡機支市聯派 - 而育界機支・	られるとこ 無い
74なか代洗活用話の蟷螂・		0			0		0			0			C			0		0			0		0			・母人は は と は と は な の は の は の は の の の の の の の の の の の の の	
を購ご器内本因を金庫余支別・  香戸のよこるア立							)											)							市廣재 人	支部坐子母市購惠	
★ての劣形型の帯型製菓子母・ ないな灯り要込み一口		0			0		0			0								0								强减影	
るある以次状な剣計は佛動制人・		0																)					0		大宗人法が副会社	操作   操作   共   共   共   共   共   共   共   共   共	録ねア音千 無
はさ気計>J 五☆告告燥骸実・ ハなハブ					0			0		0								0							大家人	頭童児灏戏古市鄰派	
廃謝な沢氷務棋の桌自者野菅・ るるケ			0		0					0								0							や対地人おO H N さかいさ	讀童別樂苦市廣雅	
(4)課法題音等品劃 ,金庚·																									5:00:1 - v		
~ 支持鉢金式でおの張誠裕人・ 参					0		)			O								)							那霸市社会福祉協 源会	が が が が が が が が が が が が が が	無独為7音千 (館童児)
考ン卡辺賞多様用時霑離・			0		0		0			0						0		0			0		0		3. 取割入客と簡違	よ 構	いなーやさ 悪でもご 神踊人者) (一冬/ナ
期で収る消熱領另公の会告自・ 下信針を野習強頭の末本 J 考>>	0				0			0		0								0					0		会出自四赦金里首	国林城金里省市關雅	器画指市郡
・指定管理料の様算が適切でな ソ																											

合製()なきで 選呼却で 状既 () 合製()な と 露却 し 動の子 7 ※

(めくま) 見意び双果諦の皆野資家計び双張誠衆杖夷帰告野資家計

一リマケキ吳市羅那

館会見市屬那

館材料史型市澤那

再育果重大

预育别平赤

**刑育和川縣人** 刑首和數卓

刑育和無勢苦

夜音界川公 夜音界川 極音界川

**桐育料計とは心** 

- そくす音楽市構選

前パポパる満数古

ーをくす動制法

ーサマケ かかまだな

各獨施置直

ーをくす動料

(はくま) 見意ひ及果諸の遊離営直

前標前位並且在市區市

(開発化いらみ) あ古: 神器) 海音界大天

圖小攤

剩王

据與强小文

- 館林斯語小文吳市 雅博小文

誰い9セリオコ

推進計東數

無對果凍此

無面巻女界・海交崎平

期習刊

根積因市イヤマハ市羅那

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

いなり伊飯

0

0

0

0

那

考>> 計画数よ連巻、単張の舞踊・

考~十代對よ連等 , 駐売の鉄道・

考さる内重を沿岸成の海菜・

考さる因多重計用時の対市・

き>>で因多重型用所の週末・

る古丁要先は素用の費料人

考れる他語会率加回の査購イーサイヤ

されて新聞さればは60と固責界間見

(4) 高間に12) 資価

きハキ更変を消退測立・

イなて政憲改惠者品劃・

いなて促進が監督品齢・

合器いなきで間畔幻で状態な合器いなど類幻(卧の子) ※

0

那0分

显

否戶①人專製排客與實面群

[4

考2000年に受加金体用庫・

きやす业器は一キマケ動料は・

(のさな主) 見意果諸査謹の封の子

覇

0

0

0

0

0

0

0

0

いなり伊町 伊衝

心印動却イスに営軍領諸

強全野資源計

0

側の子

0

0

0

0

0

0

0

112/1 9/1

0

慰籍につながる問題解決策として、旧軍飛行場により地域社会が分散し、伝統・文化等の進展が阻害された背景を持つ特定地域住民が共同して利用する施設として設置されたものである。

そのような経緯から、那覇市は直接、管理運営せず、指定管理者制度を利用して、実質、譲渡と同じ効果をもたせている。

しかしながら、鏡水ふれあい会館は那覇市の公の施設であり、基本協定書において、リスク・責任分担が明示されており、1 か所50万円を超える施設等の修繕、指定管理者の責めによらない第三者への損害賠償・火災等による施設等の損害に対する責任は那覇市が分担している。

鏡水ふれあい会館は、鏡水自治会へ譲渡を行う等、那覇市の公の施設として維持すべきかどうか長期的な視点で検討すべきである。





- 812

# ニ) 那覇女性センター

帰以が飛来	
項目	内容
所在地	那覇市銘苅 2-3-1
所管課	新都心銘苅庁舎(総務部管財課一市民文化部まちろくり協働推進課)
	なは女性センター:総務部 平和交流・男女参画課
供用開始年月	新都心銘苅庁舎 平成15年5月19日
	(なは女性センター 平成 15 年 5 月 26 日)
設置目的	女性に関する諸問題についての学習、交流その他の活動の機会及び場を市民等に広
	提供することにより女性の地位向上に資する。
設置根拠条例	なは女性センター条例
主な施設種類	市庁舎(新都心銘苅庁舎)
敷地面積(公有財 産表)	新都心銘苅庁舎 4,076.00 ㎡ (内なは女性センター 359.1㎡)
延床面積(公有財 産表)	新都心銘苅庁舎 8,857.27 ㎡ (内なは女性センター 359.1㎡)
施設取得費	新都心銘苅庁舎 建物: 0円 (H25.5.15 贈与)
	士地: 757, 163, 058 円
開館時間	(月~金) 9~21 時 (土) 9~17 時
休館日	日曜・祝日・慰霊の日(6/23)・年末年始(12/29~1/3)
利用料金等	使用料なし。
施設の特徴	なは女性センターは、新都心銘苅庁舎の1階に設置されており、女性に関する諸
	題についての学習活動グループに、学習室等を提供している。資料室では図書、女
	学講座などの各種資料の閲覧や貸し出しなどを行っており、相談室「ダイヤルうない
	では、女性の抱える様々な相談に応じ、情報提供している。
	新都心銘苅庁舎(建物)は、事業者(リース会社)より 10 年間リース方式で賃借
	(平成15年5月16日~平成25年5月15日、リース料総額1,387,095,000円)。り
	ース満了後に無償譲渡、所有権移転(平成 25 年 5 月 15 日)。銘苅庁舎利活用基本艾
	針 (H24年8月策定) により本市の重要施策である市民協働のための拠点として位
	づけ、市民協働団体の育成と連携に資する施設とし、また、隣接する IT 創造館への
	企業入居ニーズに対応するとともに、市民協働の連携・支援の仕組みづくりを組み
	んだ施設として整備する。H26年度に改築工事を予定している。

(- ( ).c.) DAY III AN-1/10 A. M. R.	₩ 型車(0	人裡奧爾普里	c借取計		4		1	全野青鷺誠	e estil	12.		* Sted	44 apr. 15 Apr. 16	重要担
(のさか主) 見着果諸査温の例の子	割の5	7	<u>Ju</u>		1、10年1月1日日本			新却イスに智慧 「いなな田本」			けれる制		各項國書別	馬音市
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				副の子	いなり便能	伯里	別の子	いなり便能	伯里	副の子	O.S.O.	9(1	在会址推泊社 A 张立川主	
要込れ遺費の野管体用除力をはるる過失の業務・		0			0			0			0		<b>活道製製品等力要素川壺</b> 45.344単から	馬木豊工商
要込む訓費の野音棒用除力かけるコ憲英の業勢・		0			0			0			0		第重報機能	
(11章4/四本九作品)	0				0			0			0		報市第公志对一業 對本作公主導	
(4.) 著出待多の塩酸・ キンスル29-11日の心が当事を終生を記憶 採田事。	0				0			0			0		製市賃公告界	
き>>>の表式は国の公園報金将正本景庫、特用妻・	0				0			0			0		製市組企位書	
	0				0			0			0		製市鑑公利田 日本作公司公立	異異別ななさまだな
並1/17/10分至4条	0		U		0			0			0		最市賃公司荣字	
要3/2/指摘有0.業事·	U		0		0			0			0		<b>産人削却な</b> 単セパイをお除り集る由生無罪	4
るるり間鎖なさいるり要込む塩酸キセキ・	0		0		0			0			0		製力//4考3/報告商心中市構集 第4人由由主要用	
11 (春)(初)(春)			0		0			0			0		鎖另公央中市羅那 24月公輔本 4古田町	-
			0	0				0		1	0		鎖另公數ــــــ从市澤服	1
			0	0				0			0		鎖月公南新小市澤那	1
			0	0				0			0		謝男公里首市聯那 物母公婆立古羅耶	
			0	0	0			0			0		鎖兒公露子市羅那	
	0			0	0			0			0		鎖舊因央中立市聯那	
	0			0				0			0		鎖書因 <u></u> 數數次方市陽那 總書回或表表上在電腦	4
	0			0				0			0		鎖書図南料小か市羅那 總非図田当立古羅那	4
	0			0				0			0		銷書因里首立市羅瑪 銷書因兆苦立市羅瑪	4
	0			0				0			0		超者因素子立市展現	
要後の台画なら沿い投資本業を十個の実施整市職籍・	0			-	0			0			0		(海九1) 園霊冷離市陽龍	
養みが計画の分素維持用身・	0				0			0			0		(而立1) 室骨絡凝計器盤各數市開幕	瓶全剁游鼎
カリ査選744合3個公路TO販管総単市・	0			0			0			0			(高 t f f) 器池信目多慮水蓬光臺真市開那	
されて要込なとこす示い。対当多果像核用費の圏公・			0		0			0			0		(近4891) 園公中羅班	無野音閱公
るれて要込い沿岸後の業事さかる占・	0					0	0					0	*東京政策(10+単)(東张米ン工業権9件)	24(12-1
る名与東京の衛卒化が必要である。	0					0	0					0	(持9謝県ヤン市銀中水市編集) (用マロ1) 福遊前志下	员直水干土

合器いなきず制門が予決更点合器いなど蒸却「断の子」 ※

(ならま) 見意ひ及果諸の鑑誠営直